

○目的

本地区は厚真町上市街地の南西部、厚真川右岸に拓けた水田地帯である。

本地区は昭和40年代から平成にかけて、一部幹線用・排水路の整備が行われているが、ほとんどが用排兼用の土水路で区画が不整形であり、用水不足や耕地の湿害、農作業の非効率など障害が生じており緊急的な整備が必要である。

このため、本事業により耕地の大区画化を図るとともに、用・排水路、暗渠排水等の生産基盤を整備し、生産性の向上・営農経費の節減を図り、併せて農地の集団化や担い手への農地の面的集積を促進し、農業経営の体質強化を図る。

○概要

事業名：農業競争力強化農地整備事業

地区名：ほうきょうだいに 豊共第2地区

事業実施主体：北海道

関係市町村：北海道勇払郡厚真町

事業工期：平成24～令和4年度

受益面積：185.4ha

総事業費：3,546百万円

主要工事：区画整理 184.4ha

- 大区画化、面的集積による営農労力の省力化、良食味ブランド米「たんとうまい」などの生産拡大
- 用排水の整備により耕地の汎用化、小麦・豆類・野菜類の生産拡大 等

基盤整備事業の実施

- 区画整理 農地の大区画化・汎用化を契機に農地集積を促進する
- 暗渠排水 農地の排水改良を行い作物の品質・生産性を向上させる

地域での取組や整備による効果

区画整理実施箇所  
本地区における平均区画  
現況 41a 38m × 108m  
計画 110a 65m × 170m

複数枚のほ場を1枚のほ場へ大区画化し、面的集積の促進を図る。

中心経営体集積率  
現況(H23) 81.4%  
事業完了時 91.3%



事業実施により期待できる効果

●たんとう米をはじめとする良食味ブランド米

事業実施により、ほ場の作物生産条件が整うことを契機に、JAとまこまい広域が独自の基準をクリアして直販する良食味ブランド米、「胆東米(たんとうまい)」などの良質な農産物生産のための栽培技術向上の取り組みが期待できる。



【位置図】

